



2024 THE 世界大学ランキングの発表

日本でも各メディアで報道されましたが、イギリスの有名な新聞 **TIMES** が毎年この時期に **Times Higher Education** という冊子を発行して世界大学ランキングを発表します。頭文字を取って **THE World University Rankings** と呼ばれています。日本ですと所謂偏差値という一つの指標で序列化するランキングが一般的ですが、これは入試の難易度という一面だけを表していることとなります。海外では教育内容は当然のことながら、最先端の研究をするには高額の研究費用が必要となりますが研究を進めるのに必要な経済的な環境が整っているか、どの程度の論文が発表されているのかという研究の質、留学生がどれ位いるのかといった国際性、更には学生の男女比など複数の指標をもとにランキングが発表されます。ちょうどノーベル賞が発表される時期ですが、ノーベル賞級の研究が実践されている大学は研究力は上位でも他の指標が他大学より低ければ層総合ランキングは必ずしも上にはなれません。日本でも大学の研究力を高めるために国が「国際卓越研究大学制度」を設けて潤沢な予算を配当して国際レベルの研究を後押しすることになりました。この度東北大学がその候補となったことは皆さんご存知の通りです。今後 **THE** のランキングにも日本の大学が数多く登場する日が来てほしいものです。以下、最新の **2024 THE** ランキングの一部をご紹介します。英語表記された大学名がすぐに分かるでしょうか？

順位	大学	国
1	University of Oxford	UK
2	Stanford University	USA
3	Massachusetts Institute of Technology	USA
4	Harvard University	USA
5	University of Cambridge	UK
6	Princeton University	USA
7	California Institute of Technology	USA
8	Imperial College London	UK
9	University of California, Berkeley	USA
10	Yale University	USA
12	Tsinghua University	China
14	Peking University	China
19	National University of Singapore	Singapore
29	The University of Tokyo	Japan
55	Kyoto University	Japan
130	Tohoku University	Japan

ご覧の通り上位10位は全てアメリカ・イギリスの大学となっています。この表だけでは分かりませんが、上位200校まで範囲を広げると中国の大学が13校なのに対して日本の大学は5校に留まります。24年のランキングでは中国及びインドの大学が多く含まれており、アジア内の競争も厳しくなっていることを裏付けています。上の表中12位の大学は英語表記だと分かりにくいと思いますが想像できますか。習近平国家主席の母校でもある清華大学のことです。

この表を見て自分にはとてもこんな大学など入れる訳ないと思った人がいるかもしれません。でも本校卒業生で上位10位に入っている大学で現役学生として学んでいる先輩もおります。もちろん合格を勝ち取るには人知れぬ苦労はありますが、決して手が届かないという訳ではありません。自分の人生をより充実させる一つの選択肢として海外大学というのも検討してみてもいいかもしれません。

秋のカナダ大学留学フェアのご紹介（中1～高3生徒・保護者対象 無料）

カナダ大使館後援でカナダ留学フェアが開催されます。以下概略をお知らせします。

日時：2023年11月3日（金・祝）11:00～16:00

対象：カナダ留学希望者

会場：赤坂インターシティ AIR

住所 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティ AIR 4F

アクセス：東京メトロ銀座線・南北線 溜池山王駅14番出口（会場ビルに直結）

東京メトロ丸ノ内線・千代田線 国会議事堂前駅14番出口（会場ビルに直結）

使用言語：日本語 通訳がいるので日本語で質問できます。

詳細情報（セミナースケジュール・参加教育期間・事前登録）は以下のリンクをご参照下さい。

[11月3日 秋フェア開催決定 | カナダ留学フェア特設サイト \(canada-ryugaku-fair.com\)](https://canada-ryugaku-fair.com)



東京都教育委員会主催バーチャル留学のご紹介（中1～高3対象・無料）

東京都教育委員会では Tokyo English Channel というウェブサイトを展開しています。

授業だけでなく、放課後、自宅など英語を学ぶ時間や場所は人それぞれ。英語に慣れ親しみたい、英語で伝えるトレーニングをしたい、学び直したい、生きた英語に触れたいなど、英語を学ぶ目的も様々です。

小学生・中学生・高校生の皆さんが興味関心に応じて、いつでも、どこでも、誰でも、学べる英語学習環境をウェブ上に実現したのが TOKYO ENGLISH CHANNEL です。多様なコンテンツとともにバーチャル留学など、英語で世界と渡り合うイベントをオンラインで提供していきます。

さあ世界への一歩を踏み出そう！（Tokyo English Channel ウェブサイトより転載）

この度バーチャル留学のイベント情報が届きましたのでご紹介します。上記カナダ留学フェアと日程が重なりますのでご注意ください。

日時：11月3日（金・祝）

1 時間目 9:00～10:30

2 時間目 12:00～13:30

3 時間目 15:00～16:30

対象：都内在学・在住の中学生・高校生

参加方法：オンライン会議システムで参加

費用：無料（通信費は自己負担）

事前申込：10月5日（木）16:00 から 募集開始（各講義 定員 40 名程度）

1 時間目・2 時間目・3 時間目の講義の中から希望の大学・高校を選択して申し込みます。

最大 3 講義の申込が可能です。

学校の詳細や、講義の詳細も 10 月 5 日（木）に公開となります。

- ・お申し込みいただいた方に、参加方法をご案内します。
（Microsoft Teams の視聴用 URL をメールにてお送りします。）

本校に事前に届いたチラシに掲載された情報ではあくまで予定ということですが、以下の掲載がありました。詳細は10月5日（木）に発表される情報をご確認下さい。

大学・高校一覧（予定）

1 部 9:00~	Lake Washington Institute of Technology アメリカ公立大学 2 年制	Bond University オーストラリア 大学	
2 部 12:00~	Ipswich Grammar School オーストラリア 高校	Charlton Brown オーストラリア 高等専門教育期間	Kingsgrove North High School オーストラリア 高校
3 部 15:00~	國立高雄科技大學 台湾 国立大学	Mahidol University タイ 国立大学	

申し込みは各自でお願いします。その際参加コードとして **TEC2023** が必要になるそうです。半角英数字で入力して下さいとのことです。イベントの詳細は以下のリンクからご確認下さい。

[TOKYO ENGLISH CHANNEL](#)

ここでご紹介したのとほぼ同じ情報が掲載されたチラシが学校に届いております。希望者には差し上げますので2号館2階グローバル教育部までどうぞ。但し、金曜日は担当者が不在となります。

上記ウェブサイトからは昨年のイベントの様子もアーカイブからご覧になれますので、ぜひご参考になさって下さい。

